

平成26年度 第2回 幕別町社会教育委員会議

日時 平成26年11月5日 14:00

場所 幕別町教育委員会会議室

日 程

1 あいさつ 幕別町社会教育委員会委員長 岩谷 史人

2 報告事項

報告第1号	全国社会教育研究大会参加報告について	2
報告第2号	北海道社会教育研究大会参加報告について	2
報告第3号	十勝社会教育委員研修会について	2
報告第4号	社会教育係所管事業の報告について	3
報告第5号	社会体育係所管事業の報告について	10
報告第6号	生涯学習係所管事業の報告について	12
報告第7号	図書館所管事業の報告について	14

3 その他

○平成26年度 幕別町社会教育委員名簿

番号	氏名	備考	
1	なかむら よしあき 中村 吉昭	(1) 学校教育関係者	
2	すずき じょうじ 鈴木 譲二	(1) 学校教育関係者	副委員長
3	ちば ともこ 千葉 智子	(2) 社会教育関係者	
4	ほら まさみつ 原 正満	(2) 社会教育関係者	
5	ひらつか あきこ 平塚 明子	(2) 社会教育関係者	
6	いちかわ とおる 市川 徹	(2) 社会教育関係者	
7	すえなが まゆみ 末永 麻弓	(2) 社会教育関係者	
8	たもと けいいち 田本 敬一	(2) 社会教育関係者	
9	いけだ あきこ 池田 明子	(3) 学識経験者	
10	やまぐち ゆみこ 山口 由美子	(3) 学識経験者	
11	しんぼ みやこ 新保 都	(3) 学識経験者	
12	まつだ てつひろ 松田 哲博	(3) 学識経験者	
13	かとう ひろき 加藤 広規	(3) 学識経験者	
14	いわたに ふみひと 岩谷 史人	(3) 学識経験者	委員長
15	いはら みきえ 井原 みきえ	(3) 学識経験者	

任期：平成28年5月29日まで

2 報告事項

報告第1号 第56回全国社会教育研究大会について 別添資料1参照

- (1) 日時 平成26年10月22日(水)～24日(金)
- (2) 場所 徳島県
- (3) 参加者 1名(岩谷委員長) ※十勝社会教育委員協議会会長
- (4) 研究主題 「共に支え 互いを認め合いながら豊かに生きる社会の創造」

報告第2号 第54回北海道社会教育研究大会について 別添資料2参照

- (1) 日時 平成26年10月16日(木)～17日(金)
- (2) 場所 稚内市(稚内市総合文化センター)
- (3) 参加者 4名(岩谷委員長、田本委員、西田社会教育係長、松浦主事)
- (4) 研究主題 「地域で支える子育て運動の中での社会教育の役割とは？」
～次代を担う子どもたちの健やかな成長は大人の責任～

報告第3号 平成26年度十勝社会教育委員研修会について 別添資料3参照

① 平成26年度(第43回)十勝社会教育委員研修会

- (1) 日時 平成26年12月5日(金) 13:30～
- (2) 場所 幕別町民会館 大集会室・講堂
- (3) テーマ 「地域力アップにつながる社会教育活動とは」

② 平成26年度(第1回)十勝社会教育委員入門研修会

- (1) 日時 平成26年12月5日(金) 10:00～
- (2) 場所 幕別町民会館 講堂

報告第4号 社会教育係所管事業の報告について

1 夏休み「学び隊」について

- (1) 開催日程 平成26年7月28日(月)～31日(木)、8月1日(金)、4日(月)
9:30～11:30
- (2) 会場 幕別町民会館、札内福祉センター、札内南コミセン、札内北コミセン、
忠類総合支所
- (3) 参加対象 幕別町内の小学4年生から6年生
- (4) 保険料 470円(傷害保険)
- (5) 内容 学習は自習形式で学習教材・用具は各自で用意。
講師は、児童の質問に答え自主学習をお手伝い。
7月30日(水)は、カルビーポテト帯広工場を見学しました。
- (6) 指導講師 町民会館：西田 久、笠松信一、大石洋子
札内福祉センター：高間與一郎、佐藤 清、鈴木志摩子、坂本陽子、
前川みや子
札内南コミセン：伊賀政義、須崎 昇、笹原勝義、村上典子、大西隆之、
山下 浩
札内北コミセン：長尾 稔、南 輝雄、若山茂樹、豊田寛昭
忠類総合支所：遠藤清一、大和田貢
- (7) 参加者 幕別11名(幕小11名) 札内福祉センター15名(白人小15名)
南コミセン23名(札内南小23名) 北コミセン22名(札内北小22名)
忠類総合支所4名(忠類小4名) 合計75名

2 メルローズハイスクール受入事業について

(1) 受入れ日程

日	時	研修内容	備考
9月28日(日)	15:35	十勝帯広空港到着 (JAL1155 便)	
	17:00	ホストファミリーとの対面式	幕別町民会館
		対面式終了後ホームステイ開始	
9月29日(月)	8:15~	ホストファミリーの通う中学校に集合 百年記念ホールへ移動	
	10:00	浴衣の着付け・茶道体験	百年記念ホール
	14:00	剣道体験	札内スポーツセンター
	16:30~	各中学校へ帰着 研修生・ホストバディ下校	
9月30日(火)	8:15~	ホストファミリーの通う中学校に集合	
	9:30	十勝管内施設見学 (国際交流協会共催) 音更スイートピアガーデン・よつ葉乳業・帯広 百年記念館	
	16:00~	各中学校へ帰着 研修生・ホストバディ下校	
10月1日(水)	8:15	研修生・ホストバディ登校	
		日本の授業・給食体験	
	15:40	研修生・ホストバディ下校	
10月2日(木)	8:15	研修生・ホストバディ登校	
	9:30	パークゴルフ体験	俳句村コース
	~13:00	昼食・ふるさと館見学	
	13:30~	エコロジーパーク見学	
	15:45~	各中学校へ帰着 研修生・ホストバディ下校	
10月3日(金)	8:15	研修生・ホストバディ登校 研修生は集団研修施設こまはたへ移動	
	9:30	和食づくり体験・試食 レクリエーション	
	15:45~	各中学校へ帰着 研修生・ホストバディ下校	
	18:30	さよならパーティー (国際交流協会共催)	
10月4日(土)	12:30	とち帯広空港集合・お別れ式	
	14:15	とち帯広空港出発 (JAL1154 便)	

(2) メルローズハイスクール研修生及び受入れ家庭生徒

中学校	受入家庭生徒氏名 (学年)	性別	メルローズ生徒氏名	性別
幕別中学校 (2名)	小林 柚葉 (3年)	女	Georgia Bauer	女
	坂口 桃花 (3年)	女	Samantha Grall	女
糠内中学校 (1名)	橋本 侑茉 (3年)	男	Andrew Topp	男
札内中学校 (7名)	森本 錬 (3年)	男	Riley Schaeffer	男
	伊東 あい子 (3年)	女	Mackenzie Moore	女
	玉川 愛 (3年)	女	Amy Taliaferro	女
	蓮見 朱里 (3年)	女	Maddi Ingram	女
			Jessica Tomlin	女
	管野 裕斗 (3年)	男	Talei Forrest	女
	巾 早織 (3年)	女	Claire Gavin	女
札内東中学校 (5名)	野尻 麻緒 (3年)	女	Saige Hancox	女
	國安 風花 (3年)	女	Dominique Hanson	女
	中山 祥歩 (3年)	女	Jessica Palmer	女
	矢野 健斗 (3年)	男	William Waller	男
	谷口 康太 (3年)	男	Riley Fernandes	女
忠類中学校 (1名)	グリーンハウ りな アシ ユリー (1年)	女	Georgia Leiper	女

(3) 引率者3名

Kerryn Leiper、Damien Wood、Toni Leiper

3 主催講座について

- (1) 講座名 「幕別コミュニティカレッジ」～くらしの安全・安心を考える～
参加者 22名（町内在住、勤務している方）
場 所 幕別町百年記念ホール、幕別町民会館
（第5回は、北海道科学大学で開催予定。）
内 容 人的交流を図り地域の発展に貢献することを目的に、北海道科学大学と連携協定を締結し、その連携協定のひとつとして、町民を対象に講座を開設した。本年度は5回の開催を予定。

① 第1回

- ・日 時 平成26年6月27日（金）19：00～20：30
- ・内 容 「自然エネルギーの有効利用」
- ・講 師 北海道科学大学 大竹秀雄教授
※北海道科学大学出前講座と同時開催

② 第2回

- ・日 時 平成26年7月30日（水）19：00～20：30
- ・内 容 「認知症を早期発見するには」
- ・講 師 北海道科学大学 林裕子教授

③ 第3回

- ・日 時 平成26年9月24日（水）19：00～20：30
- ・内 容 「伝統医学について考える」
- ・講 師 北海道薬科大学 小松健一准教授
※北海道科学大学出前講座と同時開催

④ 第4回

- ・日 時 平成26年10月27日（月）19：00～20：30
- ・内 容 「ぶつからないクルマの秘密」
- ・講 師 北海道科学大学 亘理修准教授
※北海道科学大学出前講座と同時開催

⑤ 第5回 ※予定

- ・日 時 平成26年11月22日（土）14：00～
- ・内 容 「地域と連携するまちづくり」
- ・講 師 北海道科学大学 谷口尚弘教授

- (2) 講座名 「北海道科学大学出前講座」
 場 所 幕別町百年記念ホール、幕別町民会館
 内 容 北海道科学大学との連携協定のひとつとして、町民を対象に4回の講座を開催。参加者については開催の度に募集を行う。
- ① 第1回
 ・日 時 平成26年6月27日（金）19：00～20：30
 ・内 容 「自然エネルギーの有効利用」
 ・講 師 北海道科学大学 大竹秀雄教授
 ※幕別コミュニティカレッジと同時開催
- ② 第2回
 ・日 時 平成26年8月29日（金）19：00～20：30
 ・内 容 「自立神経の話」
 ・講 師 北海道科学大学 林裕子教授
- ③ 第3回
 ・日 時 平成26年9月24日（水）19：00～20：30
 ・内 容 「伝統医学について考える」
 ・講 師 北海道薬科大学 小松健一准教授
 ※幕別コミュニティカレッジと同時開催
- ④ 第4回
 ・日 時 平成26年10月27日（月）19：00～20：30
 ・内 容 「ぶつからないクルマの秘密」
 ・講 師 北海道科学大学 亘理修准教授
 ※幕別コミュニティカレッジと同時開催
- (3) 講座名 青少年公開講座「サイテクアド」～小学生モノづくり教室～
 日 時 平成26年7月31日（木）14：00～16：30
 場 所 幕別町百年記念ホール 講堂
 講 師 北海道科学大学 小川直久教授 他2名
 参加者 29名（小学生3～6年生） ※応募49名
 内 容 北海道工業大学との連携協定のひとつとして、町内の小学生を対象に、生き物の目がなぜ二つなのかを考えたり、光の性質を学んで、目そのものや、ものが見えるしくみについて学び、目の錯覚を利用したおもちゃを作成し、持ち帰った。

- (4) 講座名 青少年公開講座「中学生ものづくり体験教室」
日 時 平成26年8月7日(木) 11:45~16:00
場 所 幕別町百年記念ホール ギャラリー
講 師 釧路工業高等専門学校 高橋晃教授 他6名
参加者 9名(中学1年生~中学3年生)
内 容 平成23年度から引き続き釧路高専との共催で開催。
①「PICでプログラミング体験」~キラキラ光る音の鳴る大きなスイッチを作ろう!~
『LED』を自由に光らせたり、『ブザー』を色々な音を鳴らしたりする、電子回路(PICと呼ばれるIC)をプログラミングして、大きなスイッチを作った。
②「LEGOマインドストームNXTを使ったロボット作り体験」~PKロボットに挑戦!~
LEGOのブロックで、色々なセンサーを組み込み、センサーで黒いラインを見つけ、そのラインに沿って走行するロボットを作った。

4 ジュニアサタデースクール宿泊研修について

- (1) 開催日程 平成26年9月13日(土)~14日(日)
(2) 場 所 北海道立青少年体験活動支援施設「ネイパル足寄」
(3) 参加対象 幕別町内の小学4年生から6年生
(4) 参加費 3,000円(宿泊料・朝食・昼食・夕食・保険料込)
(5) 内 容 仲間作りゲーム、ウォークラリーでスポーツ・自然体験、キャンプファイヤーをしながらのレクリエーション、うどん打ち体験を行い、日常生活を集団で過ごすことにより、身支度、マナー・ルール、親のありがたさなどに気づくことを目的とする。
(6) 引率者 社会教育係 松浦佑司、
トレーニング指導員 山本鈴菜、田中友之、大谷正信
(7) 参加者 幕別小1人、白人小6名、南小8名、北小5名 計20名

5 まくべつ芸術祭の開催について

- (1) 日 程 平成26年10月31日(金)~11月3日(月・祝日)
(2) 場 所 百年記念ホール他
(3) 内 容 カラオケ発表会、作品展、菊花展、薄茶席、バレエ・バトン発表会、一般舞台発表、ダンスの夕べ

6 学校芸術鑑賞事業について

- (1) 日 程 平成26年11月19日(水)～21日(金)
- (2) 場 所 百年記念ホール
- (3) 内 容 狂言鑑賞 小学生・中学生

7 平成27年成人式について

- (1) 日 時 平成27年1月11日(日)13:30～
- (2) 場 所 幕別町百年記念ホール
- (3) 対象者 町内在住でH6年4月2日～H7年4月1日に生まれた方(10月現在254人)
- (4) 昨年度 町内在住者277名、町外転出者30名、計307名中当日220名出席

報告第5号 社会体育係所管事業の報告について

1 幕別町チャレンジデー2014

- (1) 日 時 平成26年5月28日(水)
- (2) 場 所 幕別町内
- (3) 対 象 当日、幕別町内にいる方
- (4) 内 容 チャレンジデー当日、午前0時から午後 時までの間に、15分以上の運動やスポーツを行った人の参加率を競う。幕別町は、神奈川県開成町と対戦した。
全国共通イベントとして「空き缶積み上げ」を実施し幕別町からは20チームが参加した。
- (5) 結 果

幕別町	参加者数	8,118人	参加率	29.3%
開成町	参加者数	10,226人	参加率	61.6%

2 初心者水泳教室

- (1) 日 時 平成26年6月15日(土) 10:00~12:00
- (2) 場 所 幕別町民プール
- (3) 対 象 町内小学生と幼児(年長児)
- (4) 内 容 レベルに合わせた指導(参加者=62人)
- (5) 指 導 サタデースイミング少年団指導者(8人)

3 パークゴルフ発祥の町第2回家族大会

- (1) 日 時 平成26年7月20日(日)
- (2) 場 所 つつじコース・サーモンコース
- (3) 参加者 親子部門 32人、家族部門 19人、中高校生部門 26人

4 ちびっこ水泳教室

- (1) 日 時 平成26年8月6日(水)~8日(金) 10:00~12:00
- (2) 場 所 忠類町民プール
- (3) 対 象 町内小学生
- (4) 内 容 レベルに合わせた指導(参加者=46人)
- (5) 指 導 サタデースイミング少年団指導者(6人)

5 平成 26 年度十勝管内スポーツ推進委員研修会

- (1) 日 時 平成 26 年 8 月 28 日 (木) 午後 2 時 30 分
- (2) 場 所 帯広市役所 10 階第 6 会議室
- (3) 講 演 「メンタルコーチングモチベーションを高める方法」
講 師 メンタルコーチ 高田清蔵 氏

6 第 4 回ウォークラリーまくべつ (主催 スポーツ推進委員会)

- (1) 日 時 平成 26 年 9 月 27 日 (土) 8:30~
- (2) 場 所 集合 札内スポーツセンター コース 札内北堤防コース 7.6Km
- (3) 参加者 一般 23 名 役員 15 名 計 38 名

7 平成 26 年度 第 4 回まくべつマラソン大会 (主催 まくべつマラソン大会実行委員会)

- (1) 日 時 平成 26 年 10 月 11 日 (土) 9:00~
- (2) 場 所 運動公園陸上競技場
- (3) 種 目 小 1・2 男女 1km、小 3・4 男女 2km、小 5・6 男女 3km、中学生男女 5km、
高校生男女 5km、一般男女 (年齢制限なし) 1km、一般男女 (年齢別 60
歳未満、60 歳以上) 3km、一般男女 (年齢別 60 歳未満、60 歳以上) 5km
- (4) 参加者 小学生 112 名、中学生 1 名、高校生 0 名、一般 16 名 計 129 名

8 健康講座

- (1) 日 時 各講座により、週 1 回~月 2 回で開催
- (2) 場 所 札内スポーツセンター、農業者トレーニングセンター、忠類体育館
- (3) 対 象 高校生以上の町内在住者
- (4) 内 容 転倒しない体づくり、みんなでスッキリ！サーキット、はじめてエアロ
ビクス、ZUMBA、ゆったりストレッチ&快適運動
- (5) 指 導 町トレーニング指導員

報告第6号 生涯学習係所管事業の報告について

1 埼玉県上尾市子ども会交流事業（受入）について

(1) 訪問日程

日 時		研修内容	備 考
7月 26日 (土)	13:15	とちぎ帯広空港到着	
	13:55	昼食（忠類 食堂のみ）	
	14:40～	ナウマン象記念館見学 パークゴルフ	研修生：ホームステイ (小4～6年生 19名)
	15:50	岩谷さん手づくりアイス	引率者：アルコ 236
	16:15	受入式・記念撮影	(子8名、行政2名)
7月 27日 (日)		ホストファミリーと1日	引率者：忠類子ども会役員と 然別方面視察
		自由行動	
			研修生：ホームステイ
			引率者：アルコ 236
7月 28日 (月)	8:30	福寿前集合後出発	
	9:00	大樹町晩成でカヌー体験	
	12:00	アルコ 236 で昼食	
	14:00	荒川農場で農作業体験	
	16:30	40周年記念植樹（ナウマン公園）	研修生：ホームステイ
	17:00	福寿で解散	引率者：アルコ 236
7月 29日 (火)	8:30	福寿前集合後出発	
	10:00	柳月ストピアガーデン工場見学後 クッキー作り体験	
	12:15	道の駅音更で昼食	
	14:30	明治北海道オーバル見学	
	17:00	福寿で解散	研修生：ホームステイ
			引率者：アルコ 236
7月 30日 (水)	9:00	福寿前集合後出発	
	9:30	お別れ式	
	10:15～13:30	シーニックカフェ・丸山展望 台・六花亭中札内美術館で昼 食	
	13:55～15:00	幸福駅	
	16:15	とちぎ帯広空港発	

2 ちびっこ水泳教室の開催について

- (1) 日 時 平成26年8月6日(水)～8日(金)
8/6 43名、8/7 41名、8/8 43名 延127名
- (2) 場 所 忠類町民プール
- (3) 内 容 忠類小学校1～3年生
- (4) 指 導 サタデースイミング少年団指導者(3人)

3 親子ミニ発掘体験の開催について

- (1) 日 時 平成26年10月25日(土)
午前の部 11:00～ 26組(親23名、子26名)
午後の部 13:30～ 24組(親20名、子24名)
- (2) 場 所 ナウマン象記念館 研修室
- (3) 対象者 幕別町内の小学校1～3年生までの親子

4 忠類文化展の開催について

- (1) 日 時 平成26年11月1日(土)～3日(月)
9:00～20:00(3日は16:00まで)
- (2) 場 所 忠類コミュニティセンター 大ホール・ロビー
- (3) 展示物 生け花、手芸、書道、陶芸、盆栽、保育所
小・中学生・学童保育所等の作品

5 忠類芸能チャリティショーの開催について

- (1) 日 時 平成26年11月15日(土) 開演13:00 終演16:00
- (2) 場 所 忠類コミュニティセンター 大ホール
- (3) 種 目 吹奏楽、舞踊、カラオケ、民謡、バトン、ピアノほか

報告第7号 図書館所管事業の報告について

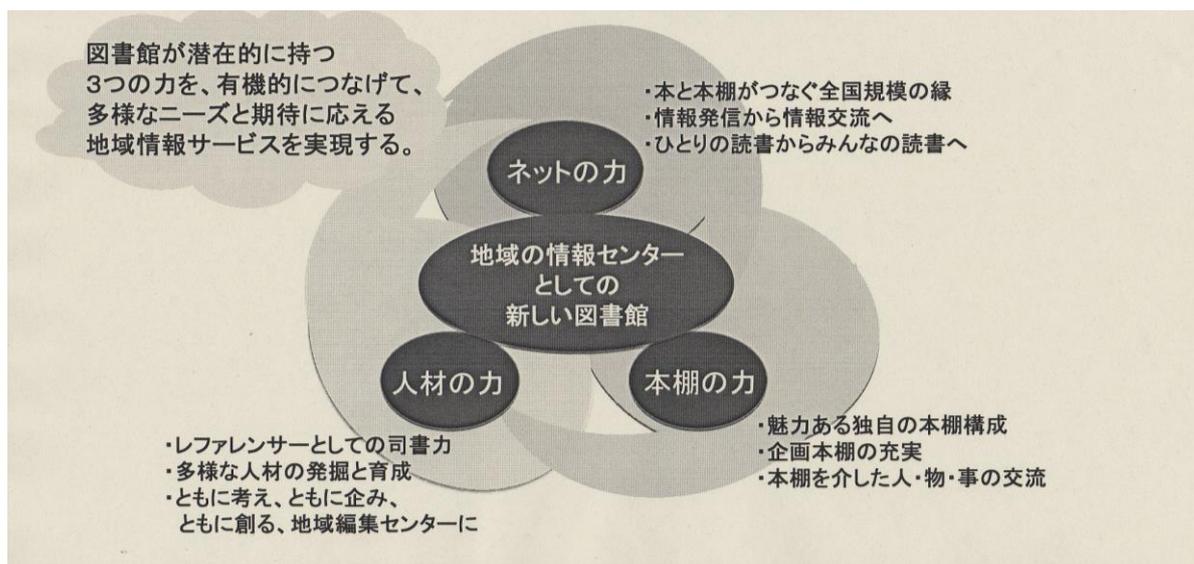
【平成26年度実施事業】

1 図書館システムの運用

○事業の目的

平成25年度に導入した新図書館システムは、平成26年4月に運用を開始しました。2次元カラーバーコードとUSBカメラを利用したシステム導入により、蔵書管理方法を従来の「分類の管理」から「本棚と本の関係の管理」へ変更しています。新システムの運用により資料を一括認識できるようになり、蔵書点検を配架などの日常の業務の中で行うことが可能となりました。このため、平成26年度から、従来1週間程度を要していた蔵書点検による閉館日の解消を図りました。また、ホームページの構成をパソコンやスマートフォンなどの機器に適応した画面表示としました。今後も、利用者の視点に立った開放性・活動性に満ちた、総合的な情報サービス拠点としての新図書館システムの持つ力を発揮できるよう運用していきます。

図書館システムの全体像



2 学校図書館支援事業

○支援の目的

第2期幕別町子どもの読書活動推進計画の大きな柱の一つに、「学校図書館の整備・充実」を掲げました。学校図書館の図書標準達成率の低い小学校を中心に、図書資料等の整備・充実に努め、子どもたちの読書環境の充実を図るためのお手伝いをしています。

23年度は幕別小学校・明倫小学校・忠類小校、24年度は白人小学校・札内北小学校、25年度は幕別中学校で実施しました。25年度は実施済みの学校のフォローアップも行いました。26年度は札内南小学校の図書館ボランティア活動の支援を行っています。

新たな支援として26年度から学校図書館の蔵書登録と蔵書管理支援を行っています。

また、ボランティアグループの協力により、学校での読み聞かせを実施しています。



3 読書週間事業 ～「よむとも 2014」

○事業の目的

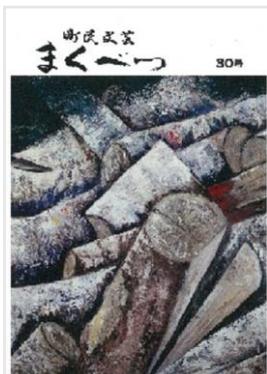
一人でも多くの方に図書館を利用していただこうと平成23年度から実施している「よむとも」の第4弾、秋の読書週間「よむとも 2014」を、11月1日(土)から3月29日(日)までのロングラン事業で実施いたします。

事業の内容は読書手帳の発行です。本を借りたら「よむとも手帳」に書名や読んだ日などを記入し、図書館に提示すると「よみましたシール」を進呈します。30冊(図書館バスの利用者は15冊)を読破すると達成証明書に「よむともスタンプ」を押すことができます。達成者は読んだ本の中から1冊を紹介するとオリジナルグッズをプレゼントされます。



4 町民文芸「まくべつ」30号を発行

記念企画「表紙絵に見る町民文芸30年の歩み」「20号以降30号までの編集足跡」



30号の発行記念企画を2本掲載しました。「絵表紙に見る町民文芸30年の歩み」で創刊号からの30号までの表紙絵をカラーで掲載しました。

グラビアは「ふるさと幕別いのちの讃歌その2」として勝山衛さんの写真と久保旅人さんの詩文を掲載したほか、幕別町内中学生意見発表大会の入選作品を3点、幕別町を題材とした「十勝丘陵」を発表した伊藤桂子さんの小説「追憶」も掲載しています。

お求めは、幕別町図書館(本館・札内分館・忠類分館)、幕別町役場・札内支所・忠類総合支所・糠内出張所どうぞ。

1冊 500円です。

📌 第31号(平成27年10月1日発行予定)の原稿を募集中(27.3.31まで)

5 その他

(1) としょかん夏まつり

東部3町（幕別町・豊頃町・浦幌町）の図書館が交流し、子どもの読書活動を推進することを目的に合同イベントを開催しました。

①妖怪すごろくクイズ&図書館おみくじ【8/1（金）～8/7（木）・全館】

3町図書館共通問題（一部各館の特色ある問題）のオリジナルの妖怪クイズ（すごろく形式）に挑戦してもらい、クイズをクリアしてゴールしたら達成証明書をプレゼントしました（幕別町の参加者131名）。幕別図書館（本館・札内分館・忠類分館のいずれか）、豊頃町図書館、浦幌町立図書館の3つの達成証明書を集めた人にはオリジナル妖怪バッジをプレゼントしました（幕別町の達成数5名）。

②かいけつゾロリとじゃんけん大会【8/2（土）・午前の部と午後の部の2回・本館】

かいけつゾロリの着ぐるみを借用し、じゃんけん大会を開催しました。優勝者には記念品をプレゼントしました。（参加者91名）。また、七夕にちなみ、当日浴衣や甚平を着用又は、星のモチーフをつけてきた利用者には記念品をプレゼントしました（参加者85名）。記念品のカード入れは、会場に用意したシールなどで飾りつけも楽しんでもらいました。



(2) スワディ講座「かんたん！エコバック」

【8/8（金）・忠類分館】

ザ・本屋さんの高橋智信さんを講師に、新聞で作るエコバックの講座を開催しました（講師は無償で協力いただいた）。

夏休み中のこともあり参加者は主に低学年の小学生でした。（参加者19名）。



(3) ハロウィンパーティ【10/18 (土)・札内分館】

アメリカの文化を紹介し、英語に親んでもらうことを目的に実施しました。企画および当日の進行は、国際交流員のレイン・クリントンさん、スティーブ・グリーンハウさんに依頼しました。

英語による絵本の読み聞かせやハロウィンにちなんだゲーム(アップルボビングやピニャータなど)を、幼児から小学生を中心に楽しんでもらいました(参加者150名)。



(4) スロウ編集者に学ぶ文章&取材講座【10/25・11/15・11/29 (土)・札内分館】

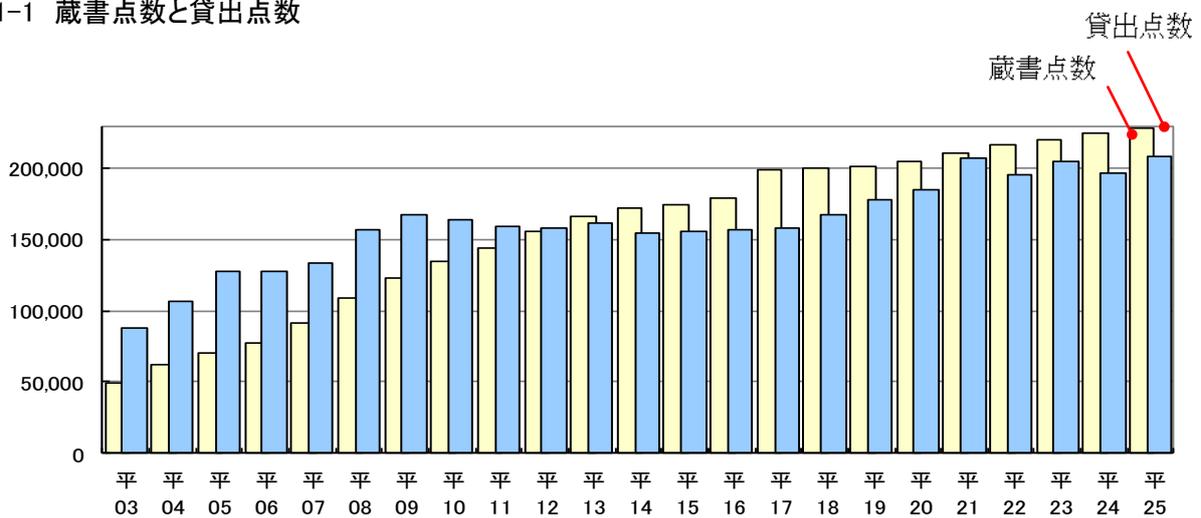
北海道を紹介する人気雑誌「スロウ」の編集スタッフによる文書の書き方・まとめ方の3回連続の講座です。「自分のまちを自分の言葉で語ろう」をコンセプトにしています。1回目は10月25日に開催しました。2回目は11月15日、3回目は11月29日に開催します(参加申し込み7名)。平成25年度に行った同講座の受講者が取材して書き上げたレポートは、図書館のホームページで公開しています。

(5) マイファーストブックサポート、北の本箱、スワディ講座、図書テーマ特別展示、ふらっとあ〜と展、ボランティアグループによる読み聞かせや紙芝居など、多彩な図書館活動を実施中です。

 図書館主要データ(平成25年度末)

蔵書点数①	228,880冊	
貸出点数②	208,121冊	
貸出者数③	53,117人	※館内閲覧・行事参加を除く
総利用者数④	75,365人	※館内閲覧・行事参加を含む
町の人口⑤	27,665人	(平成25年度末)
登録者数⑥	15,272人	
開館日数⑦	291日	
移動図書館者運行日数	165日	
蔵書密度	8.3点	①÷⑤ (町民1人当たり蔵書点数)
貸出密度	7.5点	②÷⑤ (町民1人当たり貸出点数)
実質貸出密度	13.6点	②÷⑥ (登録者1人当たり貸出点数)
資料回転率	0.91	②÷① (蔵書の貸出率)
登録率	55.2%	⑥÷⑤ (町民の登録率)
1日平均貸出点数	715.2点	②÷⑦
本館	293.0点	※BM含む
札内分館	344.4点	
忠類分館	77.8点	
1日平均貸出者数	182.5人	③÷⑦
本館	75.9人	
札内分館	85.5人	
忠類分館	21.2人	
1日平均総利用者数	259.0人	④÷⑦
本館	99.8人	※BM含む
札内分館	127.9人	
忠類分館	31.3人	
町民1人当たり利用回数		③÷⑤ 1.9回
図書館管理費決算額	40,319,973円	
うち蔵書購入費	7,908,586円	※AVを含む

1-1 蔵書点数と貸出点数



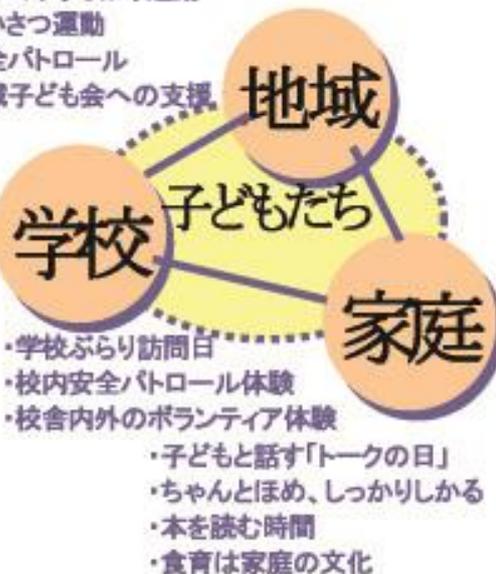
3 その他

毎月19日は まくべつ教育の日

たとえばこんなこと

- ・子ほめ、子しかり運動
- ・あいさつ運動
- ・安全パトロール
- ・地域子ども会への支援

いっしょに読む・食べる
いっぱい遊ぶ・話す
しっかり聞く・見る



- ・学校ぶらり訪問日
- ・校内安全パトロール体験
- ・校舎内外のボランティア体験

- ・子どもと話す「トークの日」
- ・ちゃんとほめ、しっかりしかる
- ・本を読む時間
- ・食育は家庭の文化

○幕別町教育の日憲章

わたくしたちは、自己を高め、明るく豊かな暮らしが営めるよう、毎月19日を幕別町教育の日と定め、ふれあい、響きあい、磨きあいながら、ともに伸びる教育をめざします。

- 1 あたたかい家庭をめざして
 - ・家族だんらの機会をふやし、子どもの自主性と個性、やさしい心を育てます。
 - ・家族が協力して、子育てにあたります。
- 2 あかるい地域をめざして
 - ・子どもは地域の宝、まちの宝、あたたかく成長を見守ります。
 - ・子どものために、よりよい環境をつくれます。
- 3 たのしい学校をめざして
 - ・ゆとりある教育をめざし、豊かな心をはぐくみます。
 - ・来て・見て・知って、みんなで学校づくりにつとめます。

子どもをまん中に
家庭・地域・学校が一つに